

平成 1 1 年 3 月 期 中間決算短信

平成 1 0 年 1 1 月 1 7 日

上場会社名 株式会社ワコール  
 コード番号 3591  
 本社所在地 京都市南区吉祥院中島町29番地  
 問合せ先 責任者役職名 取締役 経理財務部長  
 氏 名 末 澤 昭 一

上場取引所(所属部) 東証・大証市場第一部、京証

TEL (075)682-1018

中間決算取締役会開催日 平成 1 0 年 1 1 月 1 7 日

中間配当制度の有無 無

1. 10年9月中間期の業績 (平成10年4月1日~平成10年9月30日)

(1) 経営成績 (注) 表示金額は百万円未満を切捨てております。

	売 上 高 (対前年中間期増減率) 百万円 %	営 業 利 益 (対前年中間期増減率) 百万円 %	経 常 利 益 (対前年中間期増減率) 百万円 %
10年9月中間期	74,023 (1.4)	7,259 (0.6)	7,798 (6.1)
9年9月中間期	73,009 (1.9)	7,303 (2.8)	8,303 (0.3)
10年3月期	137,377	10,613	12,009

	中間(当期)純利益 (対前年中間期増減率) 百万円 %	1株当たり 中間(当期)純利益 円 銭	会 計 処 理 基 準
10年9月中間期	4,511 (23.6)	29.27	中間財務諸表作成基準
9年9月中間期	5,906 (43.1)	38.32	中間財務諸表作成基準
10年3月期	8,312	53.94	—

(注)

1. 期中平均株式数
- |          |               |
|----------|---------------|
| 10年9月中間期 | 154,116,685 株 |
| 9年9月中間期  | 154,116,685 株 |
| 10年3月期   | 154,116,685 株 |
2. 会計処理の方法の変更 無

(2) 配当状況

	1株当たり 中間配当金 円 銭	1株当たり 年間配当金
10年9月中間期	—	—
9年9月中間期	—	—
10年3月期	—	13円 50銭

(3) 財政状態

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
10年9月中間期	180,143	144,413	80.2	937.04
9年9月中間期	175,437	139,656	79.6	906.17
10年3月期	177,373	142,062	80.1	921.79

(注)

1. 期末発行済株式数
- |          |                                 |
|----------|---------------------------------|
| 10年9月中間期 | 154,116,685 株 (額面株式; 1単位1,000株) |
| 9年9月中間期  | 154,116,685 株                   |
| 10年3月期   | 154,116,685 株                   |
2. 中間期末の有価証券の評価損益 11,412 百万円  
 3. 中間期末のデリバティブ取引の評価損益 — 百万円

2. 11年3月期の業績予想 (平成10年4月1日~平成11年3月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
	百万円	百万円	百万円	期 末	
				円 銭	円 銭
11年3月期	142,000	12,500	7,200	13.50	13.50

(参考) 1株当たり予想当期純利益 46円 72銭

## ・ 当中間期及び通期の業績の概況

### ( 当中間期の業績の概況 )

当中間期のがわが国経済は、金融システム不安、株価の下落、個人消費・設備投資の減少、失業率の増加、アジアの通貨危機など複合的な要因が重なり、長引く不況から脱却の見通しが見つからない状況で終始いたしました。

婦人ファッション衣料品業界におきましても、消費者の将来に対する不安感から消費の抑制傾向が続き、引き続き厳しい経営環境のうちに推移いたしました。

こうした中にありまして、当社は商品力の向上を図り、インナーウェアを中心に積極的な事業展開に努めました。商品面では、アウトトレンドの流れを受け、1 / 2 カップストラップレスブラが牽引となり堅調に推移いたしました。また、今回新製品として発売しましたワコールブランドの「フレンチホックブラ」、「ベビーヒップパンツ」、ウイングブランドの「キュッとスリムパンツ」などが好評を得ております。

この結果、当中間期の売上高は740億23百万円で、前年同期に比し1.4%の増加となりました。

利益面では、営業利益は効率経営の徹底を図り、コストダウンの追求と経費の削減に努め、前年並みを確保いたしました。営業外費用で株式評価損が6億28百万円発生し、経常利益は77億98百万円で、前年同期に比し6.1%の減少となりました。中間純利益は45億11百万円で、前年は新宿ビルの売却等による特別利益を計上したこともあり23.6%の減少となりました。

海外事業につきましては、米国ワコールが創業以来コンサルティング販売を徹底してきた姿勢が評価され、着実な事業拡大を続けております。また、海外生産基地として設立したベトナムワコールは、本年4月より順調に操業を開始いたしました。

### ( 通期の業績の見通し )

今後の経済情勢につきましては、景気の先行きは依然不透明で、予断を許さない厳しい状況が続くものと思われまます。

婦人ファッション衣料品業界におきましても、個人消費の本格的な回復は当分望むべくもなく、消費者の買い控え傾向の続く中、価格と価値のバランスを重視した消費傾向がますます強まり、また企業間の競合は一層激しくなるものと予測されます。

こうした中にありまして、当社は「愛される商品を作ります」「時代の要求する新製品を開発します」という経営の基本方針に則り、商品力の強化と販売サービスの向上に努めるとともに、環境の変化に機敏に対応できる高効率経営の実現に向けて、全社を挙げて邁進する所存であります。

通期の業績の見通しとしましては、売上高1,420億円、経常利益125億円、当期純利益72億円を目標としております。

- 1 . 比較貸借対照表

科 目	当 中 間 期	前 中 間 期	前 期
	平成10年 9月30日現在	平成 9年 9月30日現在	平成10年 3月31日現在
(資産の部)	百万円	百万円	百万円
流 動 資 産	1 1 4 , 3 9 2	1 0 6 , 8 7 2	1 1 0 , 5 9 1
現金及び預金	5 0 , 9 1 6	3 9 , 5 5 0	5 1 , 6 9 5
受取手形	3 , 3 9 2	3 , 9 7 5	2 , 8 8 2
売掛金	2 0 , 4 3 9	2 0 , 2 9 1	1 8 , 7 4 4
有価証券	1 8 , 5 1 6	2 3 , 0 5 8	1 5 , 5 1 0
製品及び商品	1 7 , 3 5 0	1 6 , 4 0 9	1 8 , 0 7 0
原材料	1 4 1	1 2 8	1 2 4
仕掛品	8 2	6 3	6 7
有償支給材料	2 , 3 5 8	2 , 5 4 1	2 , 6 3 1
短期貸付金	2 0 2	2 9 6	2 2 8
その他の流動資産	1 , 1 8 7	8 6 0	8 7 1
貸倒引当金	1 9 6	3 0 3	2 3 4
固 定 資 産	6 5 , 7 5 1	6 8 , 5 6 4	6 6 , 7 8 2
有形固定資産	4 3 , 3 4 6	4 3 , 0 4 8	4 3 , 6 2 2
建築物	1 3 , 8 2 8	1 5 , 6 7 3	1 5 , 0 8 1
構築物	3 4 8	3 9 3	3 7 2
機械装置	2 9	2 7	2 5
車両運搬具	3 5	5 1	4 2
工具器具備品	2 , 4 6 0	2 , 5 2 0	2 , 4 7 5
土地	2 1 , 8 4 4	2 3 , 4 4 9	2 3 , 3 9 4
建設仮勘定	4 , 8 0 0	9 3 3	2 , 2 3 1
無形固定資産	6 8 0	6 8 2	6 8 1
借地権	5 8 5	5 8 5	5 8 5
その他無形固定資産	9 5	9 6	9 6
投 資 等	2 1 , 7 2 3	2 4 , 8 3 4	2 2 , 4 7 7
投資有価証券	1 3 , 3 7 1	1 4 , 3 9 9	1 3 , 9 4 1
子会社株式・出資金	4 , 7 7 5	5 , 8 1 3	4 , 7 7 5
長期貸付金	1 , 2 2 2	1 , 6 2 2	1 , 1 5 9
施設借用保証金	1 , 2 0 8	2 , 0 4 9	1 , 2 5 2
その他の投資等	1 , 4 9 2	2 , 0 7 1	1 , 5 1 3
貸倒引当金	9	1 4	1 4
投資評価引当金	3 3 6	1 , 1 0 6	1 4 8
資 産 合 計	1 8 0 , 1 4 3	1 7 5 , 4 3 7	1 7 7 , 3 7 3

科 目	当 中 間 期	前 中 間 期	前 期
	平成10年 9月30日現在	平成 9年 9月30日現在	平成10年 3月31日現在
(負債の部)	百万円	百万円	百万円
流 動 負 債	29,738	30,287	29,636
支 払 手 形	5,927	5,499	5,853
買 掛 金	5,719	6,305	6,075
1年以内返済長期借入金	-	75	25
未 払 金	2,748	2,757	4,080
未 払 法 人 税 等	5,874	6,489	5,864
未 払 費 用	128	130	144
賞 与 引 当 金	4,180	4,260	3,700
返 品 調 整 引 当 金	2,200	2,050	1,850
そ の 他 の 流 動 負 債	2,960	2,719	2,043
固 定 負 債	5,991	5,494	5,674
退 職 給 与 引 当 金	5,351	4,852	5,029
そ の 他 の 固 定 負 債	639	641	645
負 債 合 計	35,729	35,781	35,311
(資本の部)			
資 本 金	13,260	13,260	13,260
法 定 準 備 金	28,588	28,588	28,588
資 本 準 備 金	25,273	25,273	25,273
利 益 準 備 金	3,315	3,315	3,315
剰 余 金	102,565	97,807	100,214
固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	729	760	760
固 定 資 産 圧 縮 特 別 勘 定 積 立 金	2,634	23	23
海 外 投 資 等 損 失 準 備 金	2	11	11
配 当 平 均 積 立 金	3,000	3,000	3,000
別 途 積 立 金	90,000	87,300	87,300
中 間 ( 当 期 ) 未 処 分 利 益	6,198	6,711	9,118
う ち 中 間 ( 当 期 ) 純 利 益	(4,511)	(5,906)	(8,312)
資 本 合 計	144,413	139,656	142,062
負 債 及 び 資 本 合 計	180,143	175,437	177,373

- 2 . 比較損益計算書

科 目	当 中 間 期 自 平成10年4月1日 至 平成10年9月30日		前 中 間 期 自 平成9年4月1日 至 平成9年9月30日		前 期 自 平成9年4月1日 至 平成10年3月31日	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
( 経 常 損 益 の 部 )						
営業損益の部						
営業収益	( 7 4 , 0 2 3 )	100	( 7 3 , 0 0 9 )	100	( 1 3 7 , 3 7 7 )	100
売上高	7 4 , 0 2 3		7 3 , 0 0 9		1 3 7 , 3 7 7	
営業費用	( 6 6 , 7 6 4 )	90.2	( 6 5 , 7 0 5 )	90.0	( 1 2 6 , 7 6 3 )	92.3
売上原価	3 8 , 2 7 2	51.7	3 7 , 5 5 8	51.4	7 1 , 9 3 7	52.4
販売費及び 一般管理費	2 8 , 4 9 1	38.5	2 8 , 1 4 7	38.6	5 4 , 8 2 6	39.9
営業利益	7 , 2 5 9	9.8	7 , 3 0 3	10.0	1 0 , 6 1 3	7.7
営業外損益の部						
営業外収益	( 1 , 2 2 2 )	1.6	( 1 , 2 8 2 )	1.8	( 2 , 0 2 9 )	1.5
受取利息	2 3 2		2 1 0		4 4 9	
受取配当金	6 6 5		7 0 9		8 8 3	
その他の営業外収益	3 2 3		3 6 2		6 9 5	
営業外費用	( 6 8 3 )	0.9	( 2 8 2 )	0.4	( 6 3 3 )	0.5
支払利息	8		1 2		2 4	
その他の営業外費用	6 7 4		2 6 9		6 0 8	
經常利益	7 , 7 9 8	10.5	8 , 3 0 3	11.4	1 2 , 0 0 9	8.7
( 特 別 損 益 の 部 )						
特別利益	7 2 3	1.0	2 , 7 3 3	3.7	3 , 9 5 3	2.9
特別損失	2 1 0	0.3	9 8 0	1.3	1 , 6 4 9	1.2
税引前中間(当期)純利益	8 , 3 1 1	11.2	1 0 , 0 5 6	13.8	1 4 , 3 1 2	10.4
法人税及び住民税	3 , 8 0 0	5.1	4 , 1 5 0	5.7	6 , 0 0 0	4.3
中間(当期)純利益	4 , 5 1 1	6.1	5 , 9 0 6	8.1	8 , 3 1 2	6.1

1. 貸借対照表の注記	(当中間期)	(前中間期)	(前期)
有形固定資産の減価償却累計額 自己株式	22,882百万円 1千株 1百万円	23,328百万円 0千株 0百万円	23,498百万円 0千株 0百万円

2. 損益計算書の注記	(当中間期)	(前中間期)	(前期)
(1) 特別利益の主な内訳			
固定資産売却益 投資有価証券売却益	723百万円 —	2,733百万円 —	3,931百万円 21

(2) 特別損失の主な内訳			
固定資産廃棄損 投資評価引当金繰入額 投資有価証券評価損 子会社株式評価損	22百万円 188 — —	434百万円 545 — —	454百万円 — 525 669

3. リース取引関係の注記	(当中間期)	(前中間期)	(前期)
(1) 所有権移転外ファイナンスリース			

. 取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額

	(工具器具備品)	(工具器具備品)	(工具器具備品)
取得価額相当額	273百万円	623百万円	242百万円
減価償却累計額相当額	180	505	152
中間期末残高相当額	93	117	90

. 未経過リース料期末残高相当額

— 年 以 内	97百万円	133百万円	64百万円
— 年 超	56	115	100
合 計	153	249	165

なお、未経過リース料残高に重要性がないため、上記の金額は支払利子込み法により算定しております。

. 支払リース料等

支払リース料	45百万円	157百万円	242百万円
減価償却費相当額	27	45	86

(2) オペレーティングリース

未経過リース料

— 年 以 内	159百万円	178百万円	220百万円
— 年 超	85	41	70
合 計	245	219	290

. 売上の内容

区 分		当 中 間 期 自 平成10年4月 1日 至 平成10年9月30日			前 中 間 期 自平成9年4月 1日 至平成9年9月30日		前 期 自平成9年4月 1日 至平成10年3月31日	
		金 額	構成比	対前年 同期比	金 額	構成比	金 額	構成比
イン ナー ウ ェ ア	ファンデ - ション ・ランジェリー	百万円 57,722	% 78.0	% 101.7	百万円 56,770	% 77.7	百万円 105,124	% 76.5
	ナイトウェア	6,361	8.6	102.4	6,212	8.5	11,956	8.7
	リトルインナー	1,501	2.0	99.5	1,508	2.1	2,794	2.1
	小 計	65,585	88.6	101.7	64,491	88.3	119,875	87.3
アウターウェア ・スポ - ツウェア		3,258	4.4	95.1	3,426	4.7	6,341	4.6
レ ッ グ ニ ッ ト		982	1.3	82.5	1,190	1.6	2,464	1.8
イ ン テ リ ア		1,212	1.6	102.5	1,182	1.6	3,172	2.3
その他の繊維製品 及び関連製品		2,212	3.0	114.7	1,929	2.7	3,851	2.8
飲食・文化・サービス他		772	1.1	97.8	789	1.1	1,671	1.2
合 計		74,023	100.0	101.4	73,009	100.0	137,377	100.0

## . 有価証券の時価等

種 類	当 中 間 期 平成10年9月30日現在			前 中 間 期 平成9年9月30日現在			前 期 平成10年3月31日現在		
	中 間 貸借対照表 計上額	時 価	評 価 損 益	中 間 貸借対照表 計上額	時 価	評 価 損 益	貸借対照表 計上額	時 価	評 価 損 益
流動資産に 属するもの	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
株 式	100	437	337	0	0	0	110	513	402
債 券	3,246	3,266	19	5,388	5,420	32	3,038	3,054	15
そ の 他	5,000	5,007	7	5,804	5,816	12	5,860	5,849	10
小 計	8,347	8,711	364	11,193	11,237	44	9,009	9,417	407
固定資産に 属するもの									
株 式	12,193	23,240	11,047	13,196	46,969	33,772	12,763	35,509	22,745
債 券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	30	31	1	30	30	0	30	31	1
小 計	12,223	23,271	11,048	13,226	47,000	33,773	12,793	35,540	22,746
合 計	20,570	31,982	11,412	24,419	58,237	33,817	21,802	44,957	23,154

(注)1. 時価等の算出方法

上 場 有 価 証 券 主として東京証券取引所における最終価格であります。

店 頭 売 買 有 価 証 券 日本証券業協会が公表する売買価格等であります。

気 配 等 を 有 す る 有 価 証 券 日本証券業協会が公表する公社債店頭基準気配等で  
(上場、店頭売買有価証券を除く) あります。

非上場の証券投資信託の受益証券 基準価格であります。

上 記 以 外 の 債 券 日本証券業協会が発表する公社債店頭基準気配銘柄の  
(時価の算定が困難なものを除く) 利回り、残存償還期間等に基づいて算定した価格等  
あります。

2. 流動資産に属する株式には、自己株式を含めております。  
なお、自己株式の評価損益は当中間期0百万円、前期0百万円です。

3. 開示の対象から除いた有価証券の貸借対照表計上額

流動資産に属するもの	(当中間期)	(前中間期)	(前 期)
内国債のうち残存償還期間1年以内の非上場債券	2,658 百万円	4,454 百万円	1,401 百万円
内国債以外の非上場債券	2,900 百万円	2,400 百万円	2,800 百万円
追加型公社債投資信託の受益証券	4,612 百万円	5,012 百万円	2,300 百万円
固定資産に属するもの			
店頭売買株式を除く非上場株式	4,950 百万円	6,013 百万円	4,950 百万円
クローズド期間内の証券投資信託の受益証券	10 百万円	10 百万円	10 百万円

**デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益**

当中間期の市場取引以外の取引として為替予約取引（ドル買円売）がありますが、評価損益及び契約額がいずれも少額であり重要性に乏しいため注記を省略しております。